

平成26年度12月補正予算案
主要事項説明資料

農 林 水 産 部

主要事項説明資料目次

農 林 水 産 部

| ページ | 事業名 | 担当課(室) |
|-----|---------------|--------|
| 1 | 農林水産業者緊急応援事業費 | 農産課 |
| 2 | 分収林再生推進事業費 | 林務課 |

平成26年度12月補正予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

| | | | |
|-------------------|---|---|--------------|
| 事業名 | 農 林 水 産 業 者 緊 急 応 援 事 業 費 | | |
| 予算額 | 20,000千円 | 新規・継続の別 | 新規 |
| 事業内容 | <p>1 趣 旨 省電力機器・設備の導入や経営改善につながる資材の共同購入等を農業改良普及センター等の伴走により緊急支援を実施</p> <p>2 事業内容 (1) 経営基礎力強化支援事業 電力使用量の多い畜産業、施設園芸などの固定経費の軽減につながる省電力機器・設備の導入や経営改善につながる資材の共同購入等を支援</p> | | |
| (目 的 対 象 方 法 等) | 支援内容 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 固定経費の軽減につながる省電力機器・設備の更新又は新規導入に係る経費 <例示> LED電球、インバーター付換気扇、太陽光パネル、ハウス内被覆トンネル 等 ・ 経営改善につながる資材の共同購入等に係る経費 <例示> 防虫ネット、防草シート 等 | |
| | 補助対象者 | 農林水産業者又は農林水産業者で組織する団体 | |
| | 補助率等 | 1 / 2 (上限: 30万円) | |
| | 対象期間 | 平成27年1月～平成27年3月 | |
| | | <p>(2) 省エネ伴走支援事業 農林水産業者の省エネへの取組を農業改良普及センター等が伴走支援するとともに、省エネ診断を希望する農林水産業者へ専門家を派遣</p> | |
| 担当課名 | 農産課 京野菜振興担当 | 課・担当 電話番号 | 075-414-4944 |

平成26年度12月補正予算案主要事項説明

農 林 水 産 部

| | | | |
|-------------------------|--|-----------|--------------|
| 事業名 | 分収林再生推進事業費 | | |
| 予算額 | 18,385,421千円 | 新規・継続の別 | 新規 |
| 事業内容 目的 対象 方法等 | <p>1 趣 旨</p> <p>「京都府森と緑の公社」の民事再生計画に基づく債務処理の実行により、早期に公社債務の整理を行うことで、造成された森林の公益的機能の持続的な発揮を図る。</p> <p>2 事業内容</p> <p>京都府森と緑の公社の債務処理に係る損失補償に要する経費 ※ 別途、府の貸付金4,535百万円を債権放棄</p> <p><債務処理のポイント></p> <p>① <u>公社設立後47年間の債務の清算</u></p> <p>② <u>分収林契約を抜本的に見直し、新たに赤字を発生させない仕組みに転換</u></p> <p>(1) 収益の見込める森林は売却額から今後の保育経費を差し引いて分収 (※ 従前は保育経費を差し引かずに分収)</p> <p>(2) 収益の見込めない森林は環境林として管理</p> <p>(3) 所有者自らで管理できる森林は所有者に返還</p> <p>③ <u>今後発生する利息を大幅に軽減</u></p> <p>65億円→13億円(現行金利水準0.7%程度で試算)</p> <p><今後のスケジュール(見込み)></p> <p>平成27年 1月 債権者集会</p> <p>2月 再生計画の認可決定 弁済及び損失補償の実行(認可決定後)</p> <p>3月末 公社解散</p> | | |
| 担当課名 | 林務課 企画・経営担当 | 課・担当 電話番号 | 075-414-5012 |